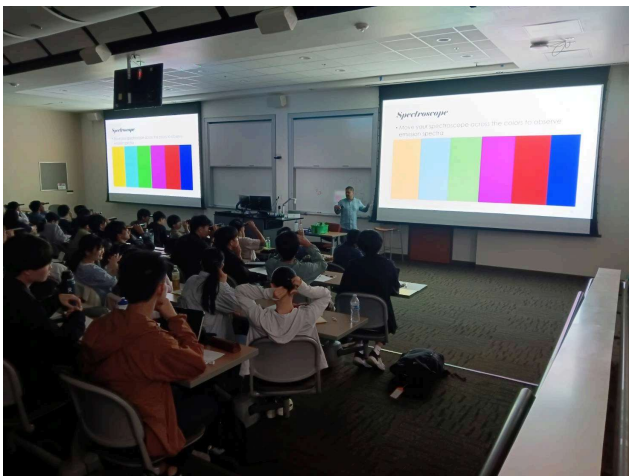


今日はMissionCollege 2日目です。朝食でとてもカラフルなシリアルを食べて、今日は化学の講義から1日がスタートしました。ケニア出身の教授による、光と色の授業です。実演をたくさん行ってくださり、皆とても楽しんでいる様子でした。特にホールの中で燃焼の実験を行っていたことには驚きました。一番印象に残ったことは、ハワイの街灯の光はオレンジで、蚊があまり寄ってこないということです。



その後はアメリカと日本についてのプレゼンテーションを行いました。方言、SNS、交通、差別など、様々なテーマでした。アメリカのことはもちろん、日本についてさえも知らないことがあり、興味深いプレゼンでした。私たちのプレゼンに対して留学生の皆さんが質問してくださったり、多くのフィードバックをくださりました。しかし、この研修の参加者である私たち自身は積極的に質問することができませんでした。自らの意思で研修に参加している身として、マインドを切り替えなければいけないと改めて感じました。



昼食は各自サンドイッチや果物、ポテトチップスなどを食べました。昼食後には積極的に現地の学生と交流をする生徒がいました。国境を越えた交流は、待っているだけでは始まらない。自ら一歩踏み出して現地の学生に話しかける姿こそ、今回の私たちのテーマである「beyond borders」だと思いました！



昼食後のListening&SpeakingやGrammarの授業は、慣れたのもあってか先ほどの反省を生かして、他の留学生のプレゼンに対して質問したり、問いかけに対して自ら答えたりすることができたと思います。英語の授業はいつも中部高校で受けていますが、この2日間のアメリカ式英語レッスンは非常に貴重な経験であったと思います。とても楽しく英語を学ぶことができました。



その後、現地の留学生や大学の先生と交流しました。私たちのグループはM!LKという日本文化を世界に布教できて大満足でした。中部高校の授業で学んだ、すれ違いを恐れずlow-contextで話すことで新たな友達を作れることを身をもって知ることができたいい機会でした。



留学生や先生方との交流会後に、中部高校15HのみなさんとZoomで交流をしました。中部高校では地理総合の授業で、緯度経度の確認から日本との時差を算出したり、気候の違いなどを実体験をもとに伝えました。また、ホストファミリーとの交流や食事に関する質問にも答えました。必ず有意義な研修になるので、後輩のみなさんもぜひ参加してほしいです！



学校から帰った後はホストマザーがタコスを作ってくれました。タコスをはじめて食べましたが、ぺろっと7枚食べました。私は辛いものが好きなので、ホストファミリーに驚かれながらもホットチリサルサソースをつけていただきました。美味しすぎて、タコスのために日本に帰らずホームステイし続けてMissionCollegeに通うか現在真剣に悩んでいます。



食後はホストファミリーがおすすめする日本の職業を紹介する外国人向けのYouTubeを見ました。私からしたら少し懐かしくもありましたが、ホストファミリーは新鮮な様子で驚いていて、アメリカのスケールの大きさに圧倒される日々でしたが、日本の良さを再確認できました！！



#QUOTE of the Day

As a human.

Vina(ホストマザー)の言葉